

日米投信週次概況(2024年2月21日週)

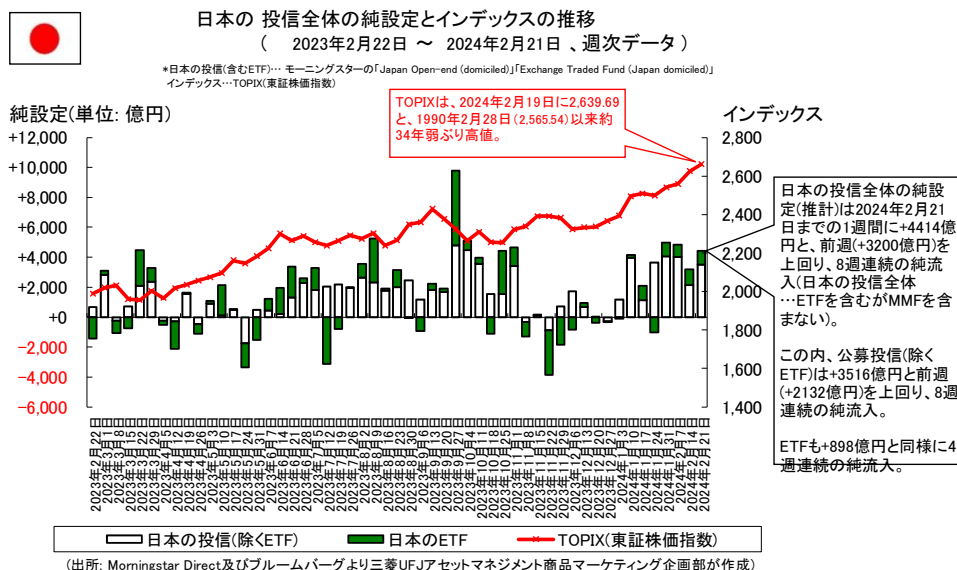
米国では、日本株ファンド(ETF)人気が続く中、 ビットコイン現物ETF(スポット・ビットコインETF)も人気!

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufg.jp) 窪田真美 (mami-kubota@am.mufg.jp)

- 日本では北米株が純流入トップ、7週連続1000億円超(過去最長)! 日本株(大型ブレンド)も再び純流入!.....p.1
- 米国では米国株が純流出するものの、日本株ファンド(ETF)人気継続!
ビットコイン現物ETF(スポット・ビットコインETF)人気でデジタル資産ファンドが3位!!.....p.3

●日本では北米株が純流入トップ、7週連続1000億円超(過去最長)! 日本株(大型ブレンド)も再び純流入!!

日本の投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2024年2月21日までの1週間に+4414億円と、前週(+3200億円)を上回り、8週連続の純流入(日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない~Morningstar Directより)。この内、**公募投信(除くETF)は+3516億円と前週(+2132億円)を上回り、8週連続の純流入**。ETFも+898億円と同様に4週連続の純流入となった。



年始から純流入が続く公募投信(除くETF)について最新2月21日週の純設定額を分類別に見る。純流入1~5位は北米株、グローバル株、日本株大型ブレンド、インド株、グローバル株-日本を除く。1位の北米株は+1433億円、7週連続で1000億円超は、データを遡れる2009年5月からで最長。3位日本株大型ブレンドは前週に日経平均連動型を中心に純流出も、最新2月21日週は再び純流入が加速した(2023年の年間については、2023年12月25日付投信調査レポートNo.406「米国の2023年投信純流入トップは

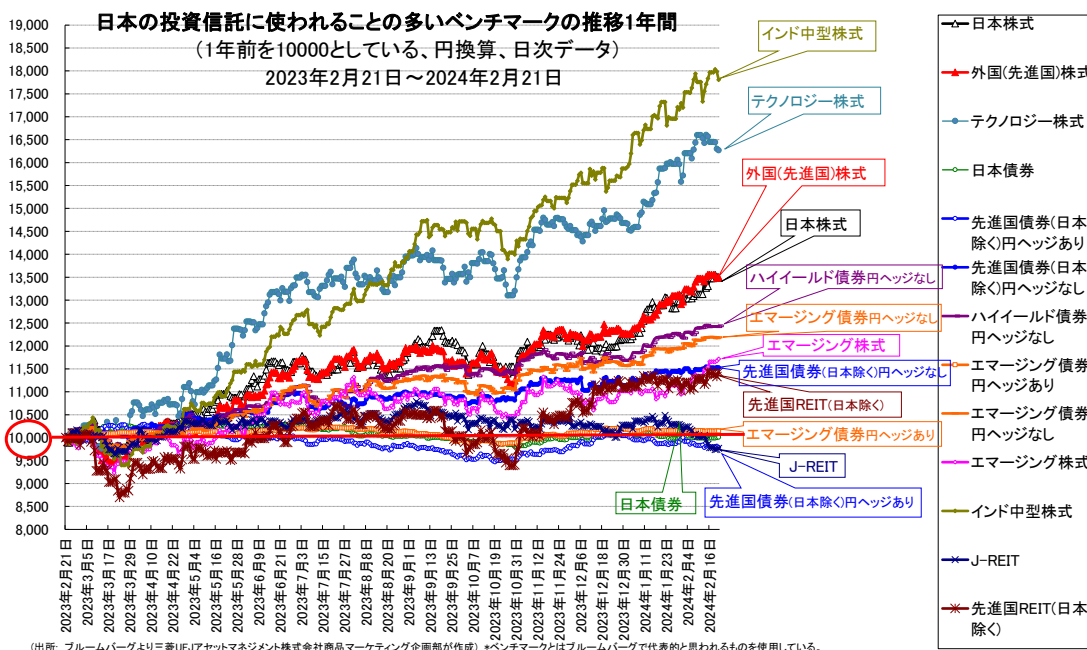
S&P500ファンド! ブラックロックとバンガードとフィデリティが席巻!! ~ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_21125.pdf。日経平均株価が2024年2月16日に38,487.24円と1990年1月4日(38,712.88)以来約34年1か月強ぶりの高値を付けている中(日本では日本株高時に利食い投信解約が多い中)での純流入だ。引き続きNISA/少額投資非課税制度が大きな買い材料(2024年1月29日付日本版ISAの道 その395「日本の1月効果と英国の4月効果の際にNISAとISA? ~ フォンドマネジ

ャーヤストラテジスが調査・分析をする世界のファンドフローと規制・制度 ~ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/colam_240129.pdf。)

日本の投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2024-02-21現在
 *ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	North America Equity	+143,340	+103,903	+564,617	16,423,041	北米株
2	World Equity	+58,960	+53,560	+321,915	22,240,465	グローバル株
3	Japan Large-Cap Blend Equity	+53,616	-9,315	+163,939	9,269,215	日本株大型ブレンド
4	India Equity	+43,030	+26,946	+156,256	2,548,071	インド株
5	World ex-Japan Equity	+30,268	+26,217	+89,656	9,484,300	グローバル株-日本を除く
6	Japan Bond - Long/Intermediate	+12,270	+7,315	+27,907	3,889,279	日本債-中長期
7	Moderately Aggressive Allocation	+10,587	+5,425	+41,205	3,697,055	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
8	World ex-Japan Bond - JPY Hedged	+10,392	+762	+11,842	1,475,563	グローバル債-日本を除く円ヘッジ
9	Trading - Leveraged/Inverse Equity	+9,896	-16,038	-3,265	617,849	トレーディング-レバレッジド/インバース株
10	US Bond	+9,156	+928	+17,210	427,082	米国債
84	Japan Other Equity	-1,938	-216	-2,088	430,528	日本その他株
85	Australia & New Zealand Bond	-2,147	-1,407	-8,016	624,692	オーストラリア&ニュージーランド債
86	World Hybrid Security - Other	-2,157	-1,515	-6,621	254,335	グローバル・ハイブリッド証券-その他
87	Other Allocation	-2,919	-2,626	-9,375	739,350	その他アロケーション
88	North America Equity - JPY Hedged	-3,518	-4,084	-18,960	934,802	北米株-円ヘッジ
89	Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-3,564	-2,754	-9,787	817,551	日本中小型グロース株
90	World Other Equity	-3,572	-3,016	-14,795	911,432	その他グローバル株
91	Risk Control Allocation	-4,057	-2,711	-16,374	1,316,403	リスク・コントロール・アセットアロケーション
92	Japan REIT	-6,317	-2,230	-14,887	2,261,007	日本REIT
93	World Equity - JPY Hedged	-9,989	-7,753	-33,740	1,417,607	グローバル株-円ヘッジ
全93分類の合計		+351,574	+213,165	+1,370,338	114,739,914	
指数名	リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	+1.65	+1.36	+3.88			
S&P500	-0.33	+0.17	+2.46			
MSCI ワールド	+0.25	+0.07	+2.27			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバークより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。



●米国では米国株が純流出するものの、日本株ファンド(ETF)人気継続！ ビットコイン現物ETF(スポット・ビットコインETF)人気でデジタル資産ファンドが3位!!

米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は、2024年2月21日までの1週間に+0.4億ドル/約60億円と小幅ながら2週連続の純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。この内、**米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-33億ドル/約4930億円と2週連続の純流出**。一方、**+33億ドル/約4990億円と2週連続の純流入も1か月ぶりの小さな純流入となった**(継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その39「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界

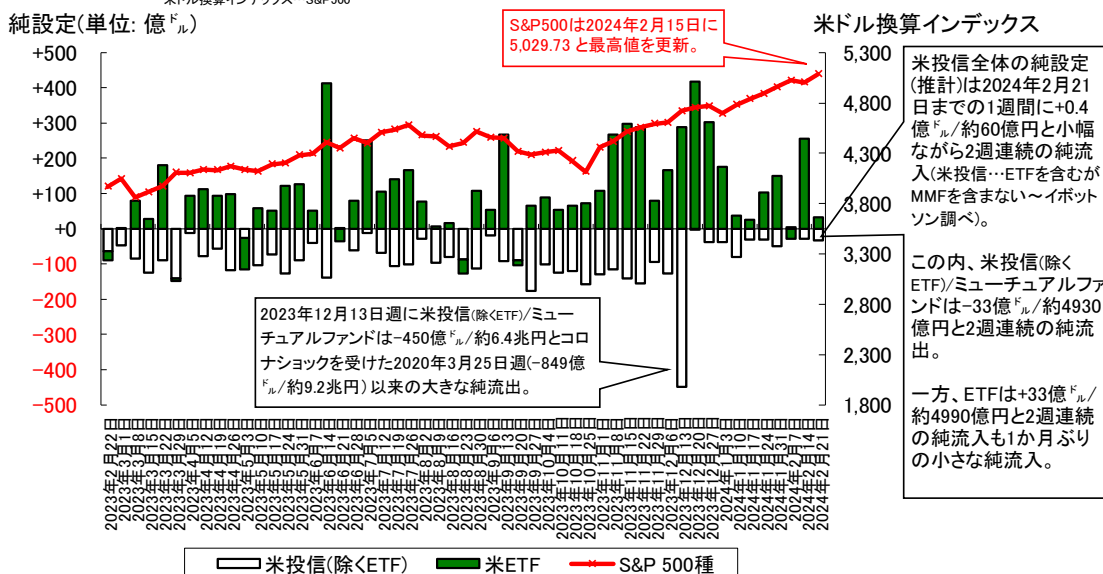
で急増!」～ https://www.am.mufa.jp/report/investigate/column_21117.pdf)



米国の投信全体の純設定と米ドル換算インデックスの推移
(2023年2月22日～2024年2月21日、週次データ)

*米投信(ETFを含むがMMFを含まない)…モーニングスターの「US Open-end & ETF ex MM ex FoF」。

米ドル換算インデックス…S&P500



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2024年2月21日週の投信全体純設定額を分類別に見る。**米国株は-14億ドルと、2週ぶり純流出。前週(+118億ドル)は週次ベースで今年最大の純流入となった**。セクター株は-19億ドルと3週連続、コモディティは-7億ドルと4週連続の純流出。一方、外国株は+13億ドルと4週連続純流入。**債券は+36億ドルと10週連続の純流入も減速傾向**。

より投資対象を細かく見る。米投信(含むETF、除くMMF)の分類別純設定額は次頁の通り。**純流入1～3位は米国中長期コア債、米国小型ブレンド株、デジタル資産**。一方、純流出1～3位は米国大型グロース株、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、社債。

米国株が2月7日週に1年2か月ぶりの大きな純流出から、翌14日週は今年最大の純流入となり、最新21日週は再び純流出へ転じるなど純設定が大きくマイナスとプラスに動く展開。一方、外国株が4週連続純流入で、日本株は6週連続の純流入だ。**日本株は最新2024年2月21日週に+2億ドル/約370億円と6週連続の純流入も直近6週で最も小さな純流入**。1月17日週に+8億ドル/約1200億円と、昨年2023年6月14日週(+11億ドル)以来7か月半ぶりの大きな純流入から減速。その内、**日本株ETFが+2億ドルと6週連続の純流入**(1月17日週に+8億ドル/約1200億円と、昨年2023年6月14日週+11億ドル以来7か月半ぶりの大きな純流入)。日本株投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは+200万ドルと、小幅ながら7週連続の純流入となった。

米投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2024-02-21現在
 *ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	Intermediate Core Bond	+2,383	+1,448	+8,766	625,112	米国中長期コア債
2	Small Blend	+2,379	+843	+552	410,429	米国小型ブレンド株
3	Digital Assets	+1,281	+2,223	+3,868	52,374	デジタル資産
4	Intermediate Core-Plus Bond	+865	+1,703	+9,614	568,305	米国中長期コアプラス債
5	Small Value	+847	+854	+1,456	211,317	米国小型バリュース株
6	Ultrashort Bond	+686	+377	-5,951	292,206	米国超短期債
7	Foreign Large Blend	+596	+1,487	+3,591	925,559	外国大型ブレンド株
8	Derivative Income	+485	+240	+1,896	76,811	デリバティブ・インカム
9	Global Bond	+393	-41	+627	45,565	グローバル債
10	Intermediate Government	+366	+677	+2,701	188,666	米国中長期国債(4-6年)
20	Japan Stock	+246	+353	+1,627	35,643	日本株
112	Health	-433	-405	-427	138,785	ヘルスケア株
113	Consumer Defensive	-448	-1,092	-851	26,336	ディフェンシブ消費財株
114	Emerging Markets Bond	-473	-60	-50	54,412	グローバル・エマージング債米ドル建て
115	Short-Term Bond	-574	+677	+959	332,317	米国短期債
116	Tactical Allocation	-641	-75	-859	20,034	タクティカル・アセットアロケーション
117	Commodities Focused	-762	-597	-2,421	110,445	商品・フォーカス
118	Trading--Leveraged Equity	-934	-384	-2,399	78,104	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
119	Corporate Bond	-1,247	+905	-1,405	153,605	社債
120	Large Blend	-1,538	+11,174	+6,344	3,819,951	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
121	Large Growth	-2,209	+72	-6,727	1,905,334	米国大型グロース株
	全121分類の合計	+39	+22,766	+30,329	18,145,639	
	指数名	リターン※ 最新週 (%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
	TOPIX (東証株価指数)	+1.65	+1.36	+3.88		
	S&P500	-0.33	+0.17	+2.46		
	MSCI ワールド	+0.25	+0.07	+2.27		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品 マーケティング企画部が作成)

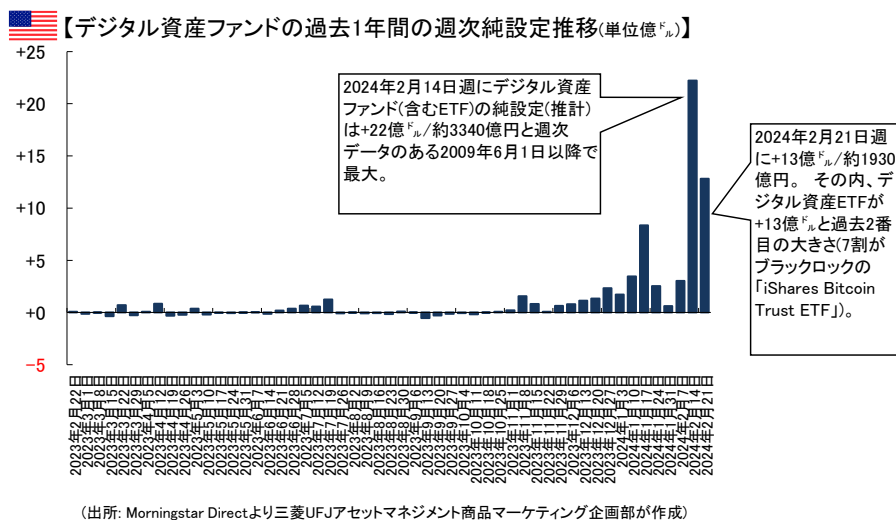
※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

3位のデジタル資産は最新2024年2月21日週に+13億ドル/約1930億円と18週連続の純流入。その内、デジタル資産ETFが+13億ドルと過去2番目の大きさ(前週2月14日週に+22億ドル/約3340億円と週次データのある2009年6月1日以降で最大)。デジタル資産投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは+470万ドルと、小幅ながら4週連続の純流入。

デジタル資産ETF純設定の7割がブラックロックの「iShares Bitcoin Trust ETF」(+9億ドル)である。2024年1月10日に米SECはビットコインの現物ETF/spot bitcoin ETF 11本の取引所上場および取引を承認した

(<https://www.sec.gov/news/statement/grscler-statement-spot-bitcoin-011024>)。ブラックロックやフィデリティなどが申請していたものだ(2024年1月11日にグレイスケール・ビットコイン・トラスト/Grayscale Bitcoin Trustが米NYSEアーカ取引所の店頭商品からETFへ転換した分も含む)。これにより米国で11本のビットコイン現物ETFの取引が始まり、「取引開始から3営業日で計19億ドル流入」。新規上場9本の現物ETFに吸い寄せられた資金総額。」と言われる。「iShares Bitcoin Trust ETF」(2024年1月11日上場)の2月21日までの純設定は+55億ドルとなっている。

これまで現物のビットコイン(スポット・ビットコイン)は、暗号資産(仮想通貨)交換会社で取引されていたが、2022年11月に暗号資産交換会社大手のFTXトレーディングが破綻、分別管理が不十分だった事から顧客が資産を失った。これがビットコインの現物ETFなら、SEC監督下の証券会社を通じ取引をする事が出来、証券会社破綻時も資産は保護される。ビットコイン先物ETF/bitcoin futures ETF(プロシェアーズ/ProShares)は2021年10月19日から米NYSEアーカ取引所で取引されるが、先物ロールオーバーで期近より高い期先を買い続けパフォーマンス低下要因となっていた。



以 上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■MSCI ワールド インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会